森輝彦氏を市教育委員長に選任

市教育委員会は、十月四日に委員長選挙を行い、教育委員長に森輝彦氏を選任しました。

任期は、十月四日から平成十七年九月三十日までです。

●森　輝彦（もり　てるひこ）氏

丹平製薬株式会社代表取締役社長。毎日放送番組審議会委員長。平成五年十月一日から、本市教育委員に就任される。

芦屋市教育委員長の就任は、今回で三期目。六十二歳。山手町在住。

問い合わせ　教育委員会管理部総務課　☎㊳2085

技能功労者を表彰

問い合わせ　経済課　☎38-2033

三十年以上にわたり同一の職種に従事し、優れた技能で社会に貢献された市内在住のかたを、技能功労者として称賛し、今年度は左記の五職種・八人のかたがたを表彰します。

表彰式は、十一月十一日(木)午前十時三十分から、市民センター二〇三室で行います。

平成１６年度 表彰者

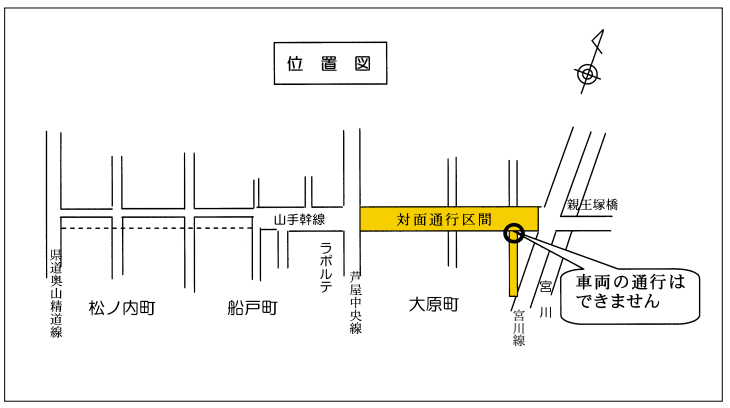
配管工	岸野　弘氏(業平町)
配管工	越智孝子氏(東山町)
寝具仕立て	縄岡徹次氏(西山町)
寝具仕立て	青山文夫氏(大東町)
婦人服仕立て	園田末夫氏(浜　町)
建築設計	北山　尚氏(大原町)
配管工	大前洋海氏(緑　町)
造　園	正井哲夫氏(竹園町)

山手幹線・大原町区間 11月11日から対面通行に

問い合わせ　街路課　☎38-2074

都市計画道路山手幹線道路の大原町区間が、このほど一部の工事を除き完了しました。

11月11日(木)午後１時より、宮川線から芦屋中央線間と親王塚橋交差点西側の北行道路の一部区間で、対面通行となります。



秋季全国火災予防運動　11月９日▶15日

「火は消した？　いつも心に　きいてみて」

問い合わせ　消防本部予防課　☎38-2098

今年も、11月９日から15日まで「秋季全国火災予防運動」が展開されます。

この運動は、火災が発生しやすくなるこの時季に火災予防の呼びかけをすることにより、火災の発生を未然に防止し、火災による死亡者の減少や財産の損失を防ぐことを目的としています。最近では、住宅火災によって死亡されるかたが全国的に増えています。平成15年中には全国で1,070人もの尊い命が奪われました。犠牲者は65歳以上の高齢者が多く、逃げ遅れによるものが多くを占めています。

一人ひとりが身近な“火”の取り扱いに注意し、大切な生命や財産を守っていきましょう。

＜　チェックポイント　～こんなことに気をつけましょう～　＞

●住宅の防火対策

火災から“いのちを守る７つのポイント”

①寝たばこは、絶対にやめる。
②ストーブは、燃えやすいものから離す。
③ガスこんろ等から離れるときは、必ず火を消す。
④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
⑤寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎製品を使用する。
⑥火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
⑦高齢者や身体の不自由な人等を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

●放火火災・連続放火火災の予防対策

放火による火災は、平成９年以降連続して出火原因の第１位で全体の２割以上を占めています。放火されない環境づくりが大切です。

①燃えやすいものを家の周囲に置かない。
②家のまわりを明るくする。
③自動車やバイクのボディカバーは防炎製品に。

●消火器の適切な維持管理

《消火器の不適切点検に注意》

訪問点検で、高額な点検料を請求されるトラブルが発生しています。消火器の定期点検時には、契約業者の確認をお願いします。

《老朽化した消火器は使用しない》

老朽化した消火器は、容器が腐食し、使用の際に破裂し大事故となるおそれがありますので、注意をしてください。廃棄する場合は販売店等に依頼してください。

※廃棄消火器の取扱店(有料)は次のとおり
マルイ商店(大原町)☎23-0170
森本商店(津知町)☎22-4803

●消防訓練等のご相談に応じます

いざというときのために、定期的に訓練を実施しましょう。「訓練指導」は、随時受け付けています。「防火指導」や「応急手当指導」についても、お気軽にご相談ください。

※市ホームページ・消防コーナー掲載の「住宅防火対策」をご参照ください。

11月９日は「119番の日」いざというときの備えが大切

電話機のそばに自宅の場所や電話番号などの必要事項を書いたメモをはっておくなど、普段から落ち着いて正確な通報ができるよう心がけてください。

●１１９番の正しい利用

①火事か救急の別　「火事です」または「救急です」とはっきり言ってください。
②発生場所　住所は正しく、くわしく。めじるしになるビルや公園などを伝えてください。
③火事・事故等の状況　火事・事故等の状況を正確にわかりやすく言ってください。
④通報者の氏名・連絡先「私の名前は○○です。電話番号は△△ー■■■■です」と伝えてください。

●携帯１１９番通報について

携帯電話で１１９番をすると神戸市または尼崎市消防局につながり、芦屋市消防本部に転送されます。切れる場合があるので、先に氏名・携帯番号を確認しています。ご協力をお願いします。

問い合わせ　消防本部警防課通信担当　☎32-2345

童美展　出品作品募集

■搬入・審査　11月30日(火)午前10時～正午、午後１時～３時　■会期　12月４日～12日　■対象　小学校就学前の幼児の作品　■大きさ　縦・横２m以内で未発表のもの　■費用　１点につき100円(平面・立体合わせて１人３点以内)　■応募方法　指定の応募要項に必要事項を記入の上、出品料・作品と共に美術博物館へ(審査の上、入選作品を展示し入選証を渡します)

《同時開催》ー童美展会期中・全館入場無料ー

＊「美術博物館コレクション」
＊「これなんやろ？
　ーちょっと昔の生活用具ー」

第47回童美展　展示風景

問い合わせ　美術博物館　☎38-5432

幼稚園では、毎年十月後半頃に、九幼稚園の年長児と保護者が市立体育館で、一堂に会して遊ぶ会を開催しています。「なかよしフェスティバル」と銘打ち十三年前から続けています。心身の健やかな成長には、親子のふれあいが欠かせないからです。子どもは、抱っこやおんぶをしてもらうのが大好きです。それも、お家の人にしてもらえば、気分は最高です。講師の先生の指導のもとに、親子でのゲームや運動遊びをめいっぱい楽しみます。保護者の参加が難しい子どもには、皆で協力します。また、プログラムの中にある各園からの特色ある活動は、楽しみのひとつになっています。笑顔や歓声が、体育館いっぱいに広がります。

このように幼稚園では、幼児教育を推進するとともに、保護者に対して子育ての楽しさや情報を発信していきたいと考えています。